

東京都写真美術館●展覧会スケジュール

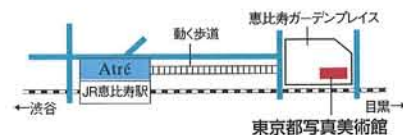
	2月	3月	4月	5月	6月
3F 展示室	文化庁メディア芸術祭 2月28日(金)~3月9日(日)	上野彦馬賞展 3月14日(金)~3月23日(日)	増浦行仁写真展 4月1日(火)~4月25日(金)	「荒木経惟 花人生」展 5月1日(木)~6月8日(日)	
2F 展示室	文化庁メディア芸術祭 2月28日(金)~3月9日(日)	JPS展「日本の光景」 3月13日(木)~3月23日(日)	川田喜久治展「世界劇場」 3月29日(土)~5月25日(日)		写真月間2003 5月30日(金)~6月15日(日)
1F ホール		「イブ」 3月15日(土)~4月4日(金)	実験劇場「鏡の女たち」 4月5日(土)~5月2日(金)		
B1F 映像展示室	絵コンテの宇宙 2月28日(金)~3月23日(日)	「インフォメーション・アートの想像力」展 3月26日(水)~3月30日(日)	デジタル・フォレスト 4月6日(日)~5月24日(土)		デジタル・イメージ2003 5月31日(土)~7月6日(日)

■ご利用案内

*全館セット割引チケットの販売：お得な割引料金で3つの展覧会をご覧いただけるチケットを販売しております。詳しくはチケット売り場でおたずねください。

●休館日：毎週月曜日
(休館日が祝日または振替休日の場合、その翌日)
3月3日(月)、4月28日(月)は開館

●開館時間：10:00~18:00(木・金は20:00まで)
入館は閉館の30分前まで
但し1Fホールは上映作品毎に異なります。
詳しくはチケット売り場までおたずねください。



<http://www.tokyo-photo-museum.or.jp>

Tel.03-3280-0099 Fax.03-3280-0033
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3
恵比寿ガーデンプレイス内

JR 恵比寿駅東口より徒歩約7分
当館には専用駐車場はございません。恵比寿ガーデンプレイス内駐車場をご利用ください。お問合せ：03(5420)3080

東京都写真美術館ニュース 37号 ●発行日：2003年2月24日 / 企画・編集：東京都写真美術館学芸課 普及係 ●印刷・製本：JTB印刷株式会社 ●発行：財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館 ©2002 ●本紙掲載の記事、写真の無断複写、複製を禁じます。



東京都写真美術館ニュース [アイズ]

eyes 03



Vol. 37

第6回文化庁メディア芸術祭協賛事業

「絵コンテの宇宙—イメージの誕生」展

A Universe on storyboards : Birth of an Image

●一般250(200)円 ●学生200(160)円 ●中高生・65歳以上120(100)円
 ▶()内は20名以上の団体料金および上記カード会員割引料金
 ※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料 ※第3水曜日は65歳以上無料 ※東京都写真美術館友の会会員は無料
 主催：東京都/東京都写真美術館 企画協力：株式会社ティーン・ワイ・オー
 協力：日本アニメーション協会/NHK/NHKエンタープライズ21/NHKテクニカルサービス

大きな隆盛を見せる日本のアナログ/デジタルアニメーション、CM、映画、ミュージックビデオ——その制作過程に注目し、日頃は表に出ることの少ない「絵コンテ」など、イメージの誕生に関わる素材を特集します。クレイアニメーション作品とそのコンテや人形、CMやミュージックビデオの本編とコンテなどを同時に紹介。さらに展示室内では、実際に人気作家による新しい人形アニメーション作品のコマ撮り風景を公開します。高い評価を受ける日本のアニメーション・CG——その根底で重要な役割を果たす「絵コンテ」のアートとしての魅力と可能性を探ります。



「日清カップヌードル “hungry?” (1993 - 96)
 ●中島信也による、カンヌ国際CMフェスティバルでも高く評価された本作をはじめ、過去の名作コンテや現在の新作コンテを多数紹介します。

PROFILE

中島 信也
 (なかじましんや)
 1982年、東北新社入社。翌年TVCM演出家としてデビュー。以来、数々の話題作を手がける。代表作に「カップヌードル “hungry?”」(カンヌ国際CMフェスティバル金・銀・銅賞受賞)、「アリナミンV・シュワちゃん」(ACC賞受賞)など。



絵コンテはスタッフ共通の道標であり映像コミュニケーションの大事な道具。

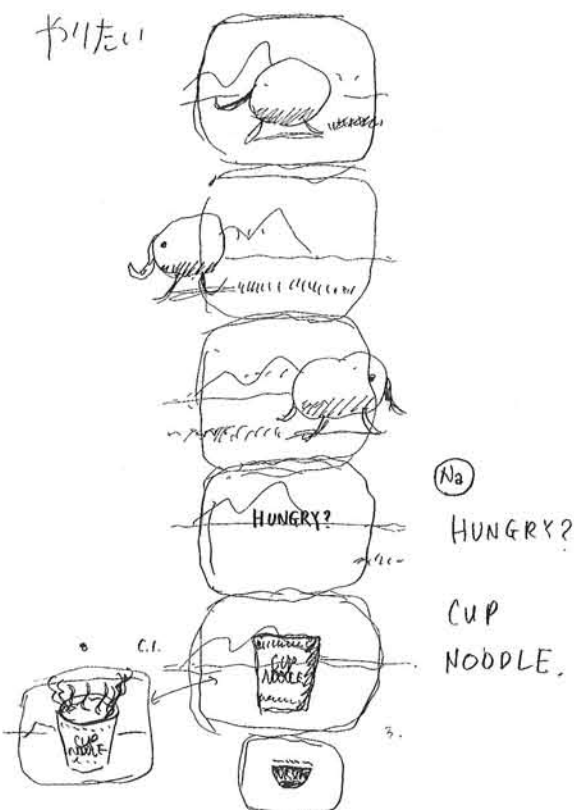
——絵コンテの展示に抵抗はありますか？
 「自分だけのノウハウだから他人には見せたくない」という考えの方もいると思いますが、僕はそうではありません。映像とは「人が人に何かを伝える」というコミュニケーションのひとつ。その技術は高くなればなるほどいい。僕の絵コンテには、コミュニケーション技術のヒントがいっぱい入っていると思うんです。
 ——絵コンテとはどういうものでしょう。
 絵コンテとは、映像でコミュニケーションする時のひとつの大事な道具です。たとえばCMの場合、映画の脚本家に当たるCMプランナーがいて、その人も何らかの企画コンテを書いてきます。僕はそれを噛み

砕き、実際の映像にしていく。プランナーの意図を反映して、絵コンテに1枚1枚書いていくわけです。それが映像への第一歩になるわけですから、僕の絵コンテはそこでイメージがスタートするというよりは「もともとあったイメージが形になる最初の瞬間」「目に見えないところにあるものが、目に見え始める瞬間」ですね。
 ——絵コンテを書く上で気をつけていることは？
 撮影、照明、美術、編集、音響、スタイリング、ヘアメイクなど、たくさんいるスタッフの共通の道標ですから、誰が見ても分かるよう、具体的に書くのが僕のやり方です。
 とにかく演出家が演出コンテを書くのは、CMを作る上でかなり重要なパート。ほとんどそれで決まる、といってもいい。だから演出コンテを書くのは、すごく構えますし、気軽に



にできませんね。それから僕はCMを作る時に、テレビを見ている人に対して「面白い」とか「カッコいい」とか感じるような「おみやげ」を、必ず1つは入れるようにしています。何か魅力がないとCMは見てもらえないんです。

——ご自分の作品で一番好きなのは？
 いろんな意味でカップヌードルですね。このCMはハリウッドのスタッフと一緒に作りました。原始人になる人たちも、動物(クリーチャー)を作る人たちも、それをコマ撮りするアニメーターたちも、美術スタッフも、もちろん日本のスタッフもこの絵コンテを見た。何百人というスタッフの真ん中にあった絵コンテですので、非常に価値ある、というか重いものですよ。



●日清カップヌードル “hungry?” のための絵コンテ。この絵コンテをハリウッドや日本の多くのスタッフが道標として見ていた。

——他の方の絵コンテを見てどう思いますか？
 他人のコンテを見るのは、すごく勉強になりますし、触発もされます。日本には僕よりうまいCMディレクターがたくさんいます。うらやましいくらい、メチャクチャうまい！ただ、最近の自分の絵コンテは頭の中の整理が行き届き始めているので、見ていて気持ちがいいな、と思います。だいぶコミュニケーションする上で無駄のないものになりつつある。これから先はコクとか味というものをつけていく過程に入るんだろうと思っています。

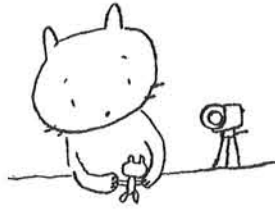
ワークショップ

「映像/ゲームの背景を探る」
 日時/3月8日(土)・9日(日) (13:00~17:30)
 両日とも同プログラム
 講師/中島信也 (CMディレクター)
 松浦季里 (CGアーティスト)
 参加費/各日とも1,000円 (観覧チケット含む)
 定員/30名 締切/2月21日(金)
 ※追加募集についてはお問合せください。

インタビュー ● TVCMディレクター 中島信也

アニメーション公開制作プロジェクト

人形アニメーション「NHK BSキャラクター どーもくん」で知られる作家 合田経郎と峰岸裕和が「絵コンテの宇宙」展の会場を撮影スタジオにして新作人形アニメーションを公開制作し、映像の生まれるプロセスをお見せします。

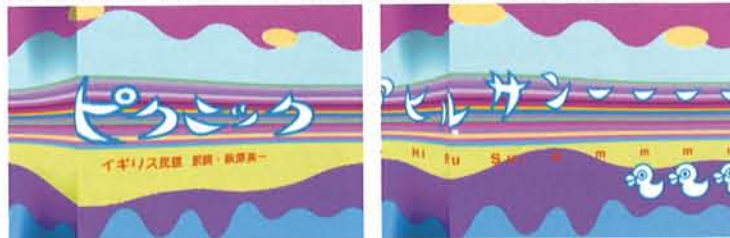


「こまねこ」合田経郎・峰岸裕和 © TYO 2003



「NHK BSキャラクター どーもくん」2002年 © NHK・TYO

松浦季里「ピクニック」2000年 「モーショングラフィックス展モーグラカラオケ2000」より



ゲーム「ビブリボン」や「ライムライダー・ケロリカン」で知られるCGアーティスト・松浦季里が、映像作家たちによるカラオケをアートとして提示したプロジェクト「モーショングラフィックス2000」展（企画＝ナガオカケンメイ）で発表した映像作品やゲームのコンテを紹介しします。



いがらしみきお原作による、ロングセラーコミックをフルCGで映画化したアニメーション作品「ぼのぼの〜くモモの木のこと」の制作背景・プロセスを紹介しします。1階ホールでは映画本編を特別上映（3月11～14日）しします。

「ぼのぼの」© いがらしみきお/竹書房/アイ・エム・オー/デジタル・フロンティア

悪魔的な都市を舞台に可憐なネコ「TAMALA」が活躍するカルト的アニメーション作品「TAMALA2010」の制作過程を紹介。1階ホールでは映画本編を特別上映（3月11～14日）しします。

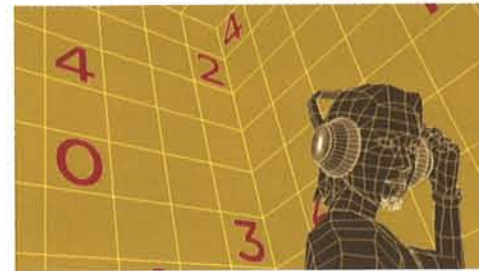


t.o.l 「TAMALA2010」2002年 © TAMALA 2010 PROJECT



「The Box」2002年 監督/伊藤有壹 制作/NTS © NTS/I.TOON

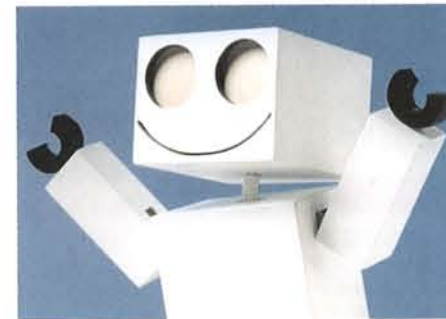
クレイアニメーション「ニャッキ!」やCM、ミュージックビデオ(宇多田ヒカル「Traveling」ほか)で高く評価され、「デジタル・スタジアム」(NHK BS1)でキュレーターを務める伊藤有壹が手がけた世界初の立体ハイビジョン・クレイアニメーション作品「The Box」の人形やセットを特集展示しします。



森野和馬「KEN ISHII PV『AWAKENING』」2002年（2点とも）



数々のCMや井上陽水のミュージックビデオ「花の首飾り」で知られるCG作家・森野和馬がDJケン イシイとコラボレーションしたミュージックビデオを上映し、コンテなど制作背景を紹介しします。



人形アニメーション「ロボットバルタ」で人気を集めるアニメーション作家・保田克史が実際に撮影に使ったバルタの人形、コンテをはじめ制作のプロセスがわかる資料を展示しします。

「ロボットバルタ」作: 保田克史 © 保田克史・NHK・NEP21



「頭山」作: 山村浩二 © koji Yamamura/Yamamura Animation, Inc.

2・3F・展示室 2月28日(金)～3月9日(日)

平成14年度[第6回] 文化庁メディア芸術祭 Media Arts Festival

●入場無料

主催：文化庁メディア芸術祭実行委員会 協力：財団法人東京都歴史文化財団/東京都写真美術館

文化庁メディア芸術祭は、Web・ゲーム・CG・インスタレーション・マンガなど、さまざまな分野におけるメディア作品を表彰し、アーティストの創作活動を広く紹介するために平成9年度から毎年開催されています。

今回の受賞作品は、世界20カ国から寄せられた応募総数1,375作品の中から選出。本展では大賞や優秀作品を展示・上映するほか、大賞受賞者らによるシンポジウムや多彩なメディアアートのイベントも行われます。

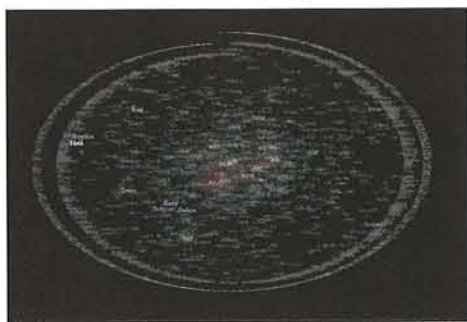
デジタルアート [インタラクティブ] 部門 大賞
SOCIAL MOBILES

CRISPIN JONES with IDEO ©Crispin Jones and IDEO



デジタルアート [ノンインタラクティブ] 部門 大賞
TextArc print: Alice's Adventure in Wonderland

W. Bradford Paley ©2002, W Bradford Paley



お問い合わせ：CG-ARTS協会内
「文化庁メディア芸術祭事務局」
フリーダイヤル 0120-454536
<http://www.cgarts.or.jp/festival>

アニメーション部門 大賞

**クレヨンしんちゃん
嵐を呼ぶ アッパレ! 戦国大合戦**

監督：原 恵一 ©臼井儀人/双葉社・シンエイ・テレビ朝日 2002



マンガ部門 大賞

セクシーボイスアンドロボ

黒田 硫黄 ©黒田硫黄 /「セクシーボイスアンドロボ」小学館IKKI



2F・展示室 3月13日(木)～3月23日(日)

友の会無料 三越カード割引 アトレカード割引

社団法人 日本写真家協会企画展 「日本の光景」 The spectacles of Japan

●一般・学生500(400)円▶()内は20名以上の団体および上記カード会員割引料金

※高校生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料 ※第3水曜日は65歳以上無料

主催：社団法人日本写真家協会 共催：東京都写真美術館 協力：富士写真フイルム株式会社



◎長谷川健郎「病んだニッポン」
(社)日本写真家協会 JAPAN PROFESSIONAL PHOTOGRAPHERS SOCIETY

現代日本のあるがままの姿を、それぞれの写真家が、それぞれの視点で捉えた洞察力に富んだ写真で構成する展覧会です。

展示作品は、協会員36名による155点。野生動物と大自然の神秘、人間的ぬくもりがある生活空間、遅く生き抜く人々の肖像、開発による環境破壊、暮らしを脅かす汚染の実態、都市に蔓延する深刻な病理現象など、内容も多岐にわたり非常に興味深い企画展です。

お問い合わせ：社団法人日本写真家協会
Tel.03(3265)7451
<http://www.jps.gr.jp>

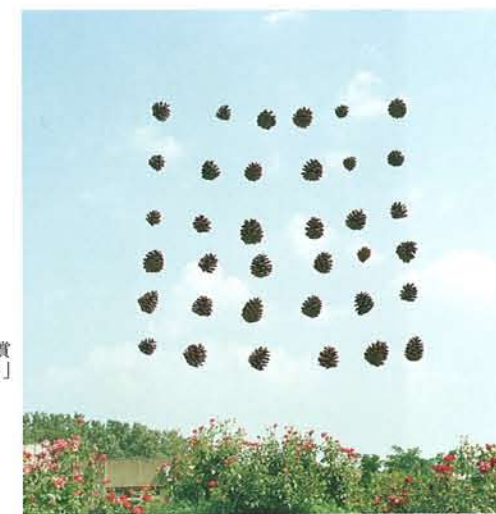
3F・展示室 3月14日(金)～3月23日(日)

第3回 上野彦馬賞 九州産業大学フォトコンテスト受賞作品展

●入場無料 主催：毎日新聞社/九州産業大学 後援：文化庁/日本写真芸術学会/東京都写真美術館

プロ・アマを問わず、感性豊かな将来性のある作家を発掘することにより、写真芸術の発展に貢献することを目的とする「上野彦馬賞」。これから本格的に写真家の道を目指す世代を対象とした一般部門と、今後成長が期待される高校生・中学生部門を併設しています。21世紀を担う若者たちの明るく弾む感性をご覧ください。

一般部門/上野彦馬賞
垣本泰美「Little World (組5の1枚)」



お問い合わせ：毎日新聞社 西部本社 事業部
Tel.093(511)1119 (平日10:00～18:00)

川田喜久治「世界劇場」より
—eyes誌上展覧会—

展覧会詳細は次ページ

今回展示される私の写真は、時代ごとに見え隠れするファントム=Phantomが主人公です。

場景の一つである「地図」は、戦争が記念碑という硬い石になってしまう過程で起こる精神のグロテスク・ファントムです。

もう一つ、メインになる情景は、カタストロフ現象とひとの迷妄が織りなすバロック・ファントムで、イリュージョンのようですが、これは私のライブ・ドキュメントです。そのなかから、新しい写真のDNAを見つけ出せたらと思っています。

川田喜久治 7 Jan. 2003



川田喜久治「ハーレム」1966年《聖なる世界》より

2F・展示室 3月29日(土)～5月25日(日) 友の会無料 三越カード割引 アトレカード割引

川田喜久治展 「世界劇場」

KIKUJI KAWADA Theatrum Mundi

●一般500(400)円●学生400(320)円●中高生・65歳以上250(200)円
▶()内は20名以上の団体料金および上記カード会員割引料金 ※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料 ※第3水曜日は65歳以上無料 ※東京都写真美術館友の会会員は無料
主催：東京都／東京都写真美術館／朝日新聞社／川田喜久治写真展実行委員会 協賛：資生堂／ニコン／富士写真フィルム／重森弘滝頭彰会 協力：フォト・ギャラリー・インターナショナル／リプロ

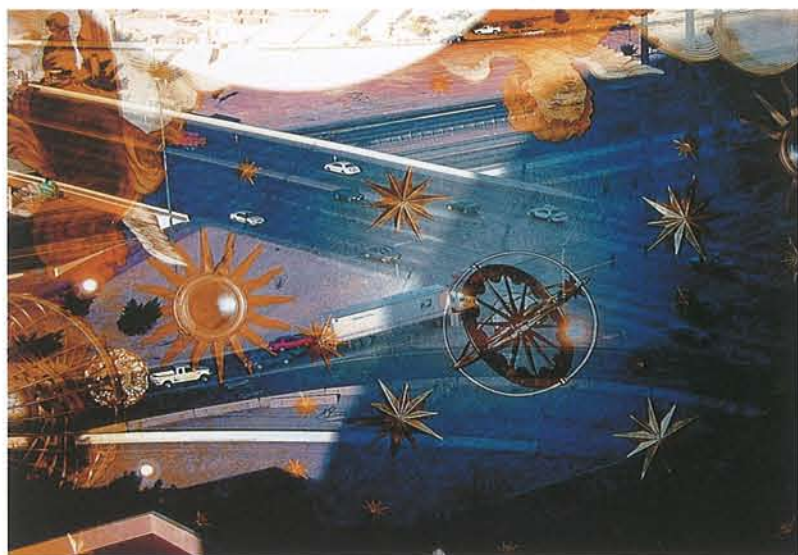


二十世紀日本最後の金星蝕
1989年〈ラスト・コスモロジー〉より

1965年、鋭い感性と意外性に満ちた意匠によって話題をさらった写真集「地図」で、写真界にセンセーショナルな記憶を残した川田喜久治。以後、国内外で旺盛な取材活動を行い、「ロス・カプリチオス」「聖なる世界」「ラスト・コスモロジー」などの作品を次々に発表しました。今回は、代表作に「カー・マニャック」「ユリイカ」といった新作を加え、川田の約半世紀にわたる写真活動の軌跡を展示します。時代に鋭敏に反応し、新作を発表し続ける作家の深淵にふれる絶好の機会です。



中学生夏服上着 1959-65年〈地図〉より



フリーウェイと天使 1999年〈ユリイカ〉より

■フロアレクチャー 4月11日(金)、25日(金)、5月9日(金)、23日(金)の各日午後2時より
展示解説を行います。(展示会チケットをお持ちの方は無料)

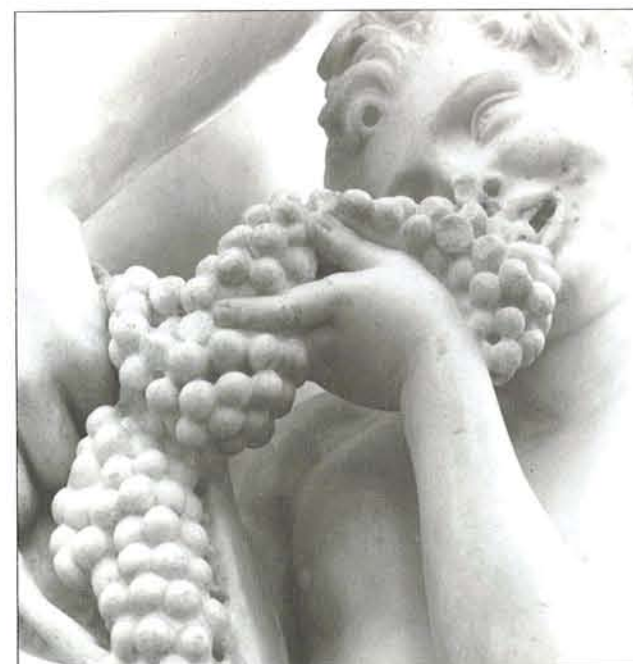
3F・展示室 4月1日(火)～4月25日(金) 友の会無料

ジェネシス～ミケランジェロの詩と光彩～ 増浦行仁写真展

GENESIS MICHELANGELO SCULPTURE

●一般600円(480円)●大学生500円(400円)●小中高生300円(240円)
▶()内は20名以上の団体料金および前売り料金
主催：産経新聞社／東京都写真美術館 協力：びあ／PPS通信社

イタリア美術の巨匠ミケランジェロの彫像を、自然光にこだわった独特の切り口で撮り続ける、増浦行仁の写真展です。この展示会は、イタリア国内でも多くのマスメディアが取り上げるなど大好評を博した「ジェネシス 彫刻家ミケランジェロ作品集」(イタリア フィレンツェのカーサ・ヴォナロッチェ 通称／国立ミケランジェロ美術館で昨年11月から本年1月まで開催)の凱旋展でもあります。増浦ならではのスティックなまでに繊細で、柔らかな陰影によって刻まれたミケランジェロの彫刻作品が堪能できます。



「葡萄 / Grappolo d'uva / Grappe de raisins」2000年

お問合せ：パオプロデュース株式会社 Tel.03(5775)7441 ●http://www.pao-produce.com

3F・展示室 5月1日(土)～6月8日(日)



「花曲」1997

「荒木経惟 花人生」展

主催：何必館・京都現代美術館／東京都写真美術館
アラキーこと荒木経惟が撮り続けているテーマのひとつが「花」。本展では初期シリーズ「彼岸花」「近景」「色景」を始め、鮮烈な色彩の「花曲」「花情」「彼岸色花」「色情花」、モノクロームの「Mythology」「死情」、さらに初挑戦となる絵画作品「花画」に至る約300点の作品を一同に展示し、荒木の花人生に迫ります。

B1F・映像展示室 4月6日(日)～5月24日(土) 友の会無料 三越カード割引 アトレカード割引

デジタル・フォレスト

Digital Forest

●一般500(400)円●学生400(320)円●中高生・65歳以上250(200)円
 ▶()内は20名以上の団体料金および上記カード会員割引料金
 ※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料
 ※第3水曜日は65歳以上無料 ※東京都写真美術館友の会会員は無料
 主催：東京都／東京都写真美術館 企画協力：NHKエンタープライズ21



多様なデジタル・アートの展示空間を「デジタル・フォレスト」——つまり「デジタルの森」と位置づけ、人間の五感に合わせて展示構成します。「バーチャルリアリティの森」としての触覚をはじ



猪又健志「Talking Tree」2002年(3点とも)

め、視覚、聴覚、温感、などを表現します。作品を見るだけではなく、体験することができるインスタレーションは、年代を問わず興味を集めるでしょう。IT文化全盛で社会生活や日常生活が合理化・省力化される一方、「憩い」や「癒し」を求める人間の肉体・知覚や五感を、「デジタル」という切り口から再考します。



B1F・映像展示室 3月26日(水)～3月30日(日) 友の会無料

大学・学生参加型プロジェクト

「インフォメーション・アートの想像力」展

Imagination of Information Art

●一般500(400)円●学生400(320)円●中高生・65歳以上100(80)円▶()内は20名以上の団体料金
 ※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料
 ※第3水曜日は65歳以上無料 ※東京都写真美術館友の会会員は無料
 主催：「インフォメーション・アートの想像力」展実行委員会 共催：東京都写真美術館

伝達の技術に価値を置く時代から、情報そのものに価値を見出す「情報の世紀」の中で、視覚・聴覚・言語による表現はどのような想像力を持つことができるのか——。本展では、この問いにこたえるため、「インフォメーション・アート」の創造を目指す大学・学生が参加し、その新たな発見を展示します。

お問合せ：(株)ヒューマンメディア Tel.03(3475)5377

わが家のお宝写真をさがそう！フォト・フェスティバル2002

「わたしの家の蒸気機関車」入賞作品発表

主催：東京都写真美術館 後援：株式会社ネコ・パブリッシング 協賛：株式会社天賞堂／富士写真フイルム株式会社

写真展・永遠の蒸気機関車「くろがねの勇者たち」が大盛況のうちに終了しました。この展覧会に関連し、蒸気機関車をテーマにしたフォト・フェスティバル2002「わたしの家の蒸気機関車」を開催したところ、全国から92名計391作品ものご応募をいただきました。古写真および蒸気機関車として価値の高い作品が多数あり、審査員一同、うれしい驚きの連続でした。ご応募、まことにありがとうございました。厳正な審査の上、ここに入選作品を発表いたします。(敬称略)



清水昭一
中国東北部特急「あじあ号」を牽くバシナ(昭和13年前後)
撮影者／清水一三雄(父)

グランプリ (1名)

優秀賞 (1名)



福田和彦 山陰本線宍道駅(大正10年9月22日)
撮影者／西川季一(祖父)

ネコ・パブリッシング賞 (3名)



杉山薫
東海道本線有楽町駅
(昭和45年10月10日)
撮影者／杉山早苗(父)



川口幾世至
伯備線備中高梁駅
(昭和3年10月25日)
撮影者／川口庫一(父)



宮崎繁幹
東武鉄道東上本線成増駅
(昭和30年)
撮影者／Jhon Koschwanez

入選 (25名)

石井實	佐竹繁保	武村昭	宮崎繁幹
川口幾世至	志水茂	田邊厚夫	森田祐史
川島常雄	清水昭一	筑紫幸夫	横井治水
小嶋重一	末吉邦男	塚平繁	吉森知之
小林千造	杉山薫	辻口雅彦	(敬称略)
小松原一高	砂塚由仁	野口信夫	
近藤一夫	高橋文雄	藤下弘	

※入選作品については五十音順で展示いたしました。

東京都写真美術館で観る映画シリーズ

当館では「写真美術館で観る映画」として、選りすぐりの作品をシリーズ上映しております。美しい映像と心にしみる静かな感動をお楽しみください。

Vol.3

鏡の女たち



あなたは、愛のともしびを燃やしつづけていますか？

■詳細ホームページ <http://www.groove.jp/movies/mirror>

2002年カンヌ国際映画祭で特別招待作品として上映され、高い評価を得た吉田喜重監督作品。20年以上前に失踪した娘を探す女性を中心に、3世代の女たちが織りなす愛と苦しみ、そして喜び。運命に翻弄されそうになりながらも希望の灯に向かって一歩一歩生きる姿を、スタイリッシュな映像と丹念な描写で綴ります。またこの作品は女優岡田茉莉子の50周年記念作品でもあります。
☆初日 舞台挨拶あり

- 上映スケジュール
4月5日(土)～5月2日(金)
- 上映時間
10:35(土曜は10:15)、13:20、15:55、18:30
- 料金 一般1,800円 学生1,500円
前売り1,300円 ペア券2,000円
(当館ほか都内プレイガイドにて)

特別編

イブ

ボディー・アンド・アース



■詳細ホームページ <http://www.laidback.co.jp/eve/eve.html>

地球の奥深くで、ひとりの女性が長い眠りから目覚めた。彼女の名はイブ。純粋で、無垢で、美しい自然の子。この物語は彼女が世界に欠けているもの——愛を探す旅の物語です。カナダ・アメリカなど60カ所以上におよぶロケーションと、3年にもわたる製作期間。また赤ん坊の泣き声以外にセリフはひとつもないのも特長です。ただ見るだけではなく、全身が包み込まれるような作品です。

- 上映スケジュール
3月15日(土)～4月4日(金)
- 上映時間
13:00、15:00、17:00、19:00
- 料金 一般1,700円 学生1,500円
前売り1,300円
(都内プレイガイドにて)

1F Museum Shop

写真集、続々入荷中！



ミュージアムショップでは、ただ今、続々と写真集を入荷しております。

すでに絶版となっている写真集から自費出版のもの、他館およびギャラリーでの展覧会カタログなど、レアな写真集を含め、多数取り揃えております。美術館にお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

また、お探しの写真集がございましたら、下記宛にお問合せください。お待ちしております。

●お問合せ
ミュージアムショップ/直通 03(3280)3279 山崎まで

東京都写真美術館友の会は お得な特典がいっぱいです

友の会

東京都写真美術館では、来年度からの新規会員の募集を行います。収蔵展の無料観覧のほか、さまざまな特典をご用意しております。

入会手続きは当館1階受付横「友の会カウンター」にて3月より受付を開始いたします。また、遠方のお客様には郵便振替での入会方法もございますので、詳細は当館にお問合わせください。皆さまのご入会を心よりお待ちしております。

- 詳細は当美術館までお問合わせください。
- 東京都写真美術館友の会ホームページ
<http://www.tokyo-photo-museum.or.jp/html/tomonokai.htm>

維持会員のご案内

東京都写真美術館の活動をご支援いただくため、次の企業・団体に維持会員としてご入会いただきました。(平成14年12月現在)

- | | |
|----------------|------------------|
| ●特別維持会員 | ソニー株式会社 |
| キャノン株式会社 | 第一建築サービス株式会社 |
| 株式会社資生堂 | 大成建設株式会社 |
| 東京電力株式会社 | 大日本印刷株式会社 |
| 凸版印刷株式会社 | 株式会社竹中工務店 |
| 学校法人文化学園 | 株式会社電通 |
| 株式会社リコー | 東亜建設工業株式会社 |
| ●維持会員 | 東京ガス株式会社 |
| 朝日新聞社 | 東京急行電鉄株式会社 |
| アサヒビール株式会社 | 株式会社東京ドーム |
| 朝日放送株式会社 | 株式会社東芝 |
| 味の素株式会社 | 株式会社徳間書店 |
| 株式会社イトーヨーカ堂 | 戸田建設株式会社 |
| 株式会社NTTドコモ | トヨタ自動車株式会社 |
| 株式会社大林組 | 株式会社ニコン |
| オリンパス光学工業株式会社 | 日産自動車株式会社 |
| 鹿島建設株式会社 | 日本アイ・ビー・エム株式会社 |
| カトーレック株式会社 | 日本写真芸術専門学校 |
| カネボウ株式会社 | 日本写真作家協会 |
| キャノン販売株式会社 | 日本大学芸術学部 |
| 協和発酵工業株式会社 | 日本テレビ放送網株式会社 |
| キリンビール株式会社 | 株式会社博報堂 |
| 株式会社講談社 | 富士重工業株式会社(スバル) |
| 株式会社コーセー | 富士ゼロックス株式会社 |
| コダック株式会社 | 株式会社フジテレビジョン |
| 株式会社ザ・アール | 株式会社ベネッセコーポレーション |
| サッポロビール株式会社 | 株式会社ベネッセコーポレーション |
| サントリー株式会社 | ペンタックス株式会社 |
| ジェイティービー印刷株式会社 | 本田技研工業株式会社 |
| 清水建設株式会社 | 毎日新聞社 |
| 株式会社集英社 | 森ビル株式会社 |
| 株式会社小学館 | 読売新聞社 |
| セイコー株式会社 | |

図書室休室のお知らせ



東京都写真美術館4Fの図書室は、蔵書点検のため下記の日程で、閉室させていただきます。あらかじめご了承ください。

閉室期間
3月10日(月)～12日(水)・3月24日(月)～29日(土)